



## 新機能と変更情報

- [新機能と変更情報 \(1 ページ\)](#)

### 新機能と変更情報

次の表は、この最新リリースまでのガイドでの主な変更点の概要を示したものです。ただし、今リリースまでのガイドにおける変更点や新機能の一部は表に記載されていません。

表 1: Cisco APIC リリース 5.0(1) の新機能および変更された機能に関する情報

機能	説明	参照先
リンク フラップ ポリシー	リンク フラップ ポリシーは、リンク フラッピング エラーのためにスイッチ ポートを無効にする タイミング を指定します。	<a href="#">リンク フラップ ポリシー</a>
ポート 起動 遅延	リンク レベル ポリシー を設定する場合は、ポート の起動時 に判定 フィードバック イコライザ (DFE) の調整 が遅延する時間をミリ秒単位で指定する <b>[ポート 起動 遅延 (ミリ秒) (Port bring-up delay (milliseconds)) ]</b> パラメータを設定できます。遅延は、一部のサードパーティ製アダプタを使用する場合に、リンクの起動中に CRC エラーを回避するために使用されます。	<a href="#">ポート 起動 遅延</a>

機能	説明	参照先
SNMP と Syslog の初回セットアップ	First Time Setup ウィザードには、Syslog 監視の宛先と、SNMP 外部管理およびトラップの宛先の初期構成が含まれるようになりました。	<a href="#">初回セットアップ ウィザード</a>

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。